

ソフトボール競技実施要項

- 1 期 日 令和6年10月31日(木) 【予備日11月7日(木)】
- (1)開始式行わない。
チームは試合開始30分前又は、前試合の4回終了までに当該球場に集合し、大会本部にて受付を済ませる。
- (2)競技開始 9:00
- (3)表彰式 15:40～ (予定) 競技終了後
- 2 会 場 前橋市登利平桃ノ木川グラウンド
- 3 チーム編成 各福祉事務所ごとの参加チーム数の上限はない。
ただし、チーム定員(12チーム)を超えた場合は抽選となる場合がある。
抽選となった場合、落選者のみ通知する。当選者には通知しない。
最少催行チーム数は3チームとし、人数に満たない場合は中止とする場合がある。
- 4 競技規則 (公財)日本ソフトボール協会オフィシャル・ルール(2024)に準拠する。
- 5 競技方法 (1)試合は、ブロック制・リーグ戦並びに、変則リーグ戦により行う。
(2)投球法は、ファーストピッチとする。
(3)投球距離は13.11mとする。
(4)試合は、7イニング制とし、90分を経過した場合は、新しいイニングに入らないものとする。
(5)得点差コールドは、3回15点、4回10点、5回以降7点とする。
(6)審判員は、群馬県ソフトボール協会所属審判員とする。
- 6 大会規定 参加者は県内在住の昭和41年4月1日以前に生まれた人で、大会参加に支障のない人とする。
- 7 リーグ戦の順位決定法 (1)勝点制とする。 ①1勝/2点 ②引分/1点 ③負/0点
(2)勝点と同数の場合は、下記により決する。
① 失点率の低いチームを上位とする。
② 失点率が同数の場合は、得点率の高いチームを上位とする。
③ 失点率=得点率の場合は、対戦チーム同士の成績で決する。
④ 失点率=得点率=対戦成績の場合は、両チームの各9名により抽選で決する。
(3)失点率とは失点÷守備イニング数、得点率とは得点÷攻撃イニング数である。
- 8 表 彰 ブロックごとに優勝・準優勝のチームに賞状を贈る。
- 9 そ の 他 (1)本大会は全国健康福祉祭の代表選考会を兼ねていない。
(2)プレー中の事故等については、主催者は応急処置のみ行う、その後の処置については各自で行うものとする。
(3)大会当日の健康管理には十分留意し、異常を感じたときには速やかに自ら棄権を申し出て、絶対に無理をしないこと。
(4)チームの代表選手はユニフォームを着用すること。
(5)ユニフォームには、背番号・胸番号を付けること。
(6)態度決定は大会当日午前6時に決定し、それ以降に群馬県長寿社会づくり財団ホームページ・X・LINEで周知する。また、電話の場合は、大会当日の午前6時以降に群馬県スポーツ協会へ(027-234-5555)へ問い合わせること。
(7)個人情報、主催者による連絡文書の送付、プログラムの作成等事業運営に必要な範囲内でのみ使用する。また、法律に基づく場合を除き、許可なく第三者(本業務を委託する団体・業者・報道機関を除く)に開示することはない。
(8)本大会の様子を写真撮影する。撮影した写真は、群馬県長寿社会づくり財団情報誌「ときめき群馬」・「ときめき」、群馬県長寿社会づくり財団及び群馬県スポーツ協会ホームページ・X・冊子等への掲載、各新聞社への情報提供等に使用し、その後は活動記録として群馬県長寿社会づくり財団内で保管する。

群馬県長寿社会づくり財団



ホームページ



X



LINE